**脳血管内治療　利益相反自己申告書**

■ 日本脳神経血管内治療学会発行「脳血管内治療」に論文を投稿する場合は，共著者全員が当該論文にかかわる企業との金銭的関係を開示しなくてはならない．開示にあたっては，日本脳神経血管内治療学会の指針・細則を参照のこと．（http://jsnet.website/documents.php?id=34）

■ 開示の方法は，① 利益相開示書の提出，② 論文本文への記載，の2点によって行う．

① すべての共著者は，各々，共著者本人・配偶者・近親の利益相反状況を開示する。筆頭著者または連絡著者は，全共著者の利益相反をこの申告書1枚にまとめる。論文投稿の際に，申告書をオンライン投稿・査読システムにアップロードして提出する．

|  |  |
| --- | --- |
| 論文タイトル |  |
| 申告者氏名（筆頭または連絡著者） |  |
| 所属・職名 |  |

申告事項

・下記の表で利益相反のある著者は、右欄に著者名および当該の企業名を記載する。

・「役員・顧問職」「株式」「特許使用料」については、申告者の配偶者，一親等以内の親族，または収入財産を共有する者についても記載すること。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 金額 | 該当状況 | 該当著者名および企業名 |
| 役員・顧問職 | 100万円以上 | 有・無 |  |
| 株式 | 利益100万円以上又は全株式の5%以上保有 | 有・無 |  |
| 特許使用料 | 100万円以上 | 有・無 |  |
| 講演料など | 100万円以上 | 有・無 |  |
| 原稿料など | 50万円以上 | 有・無 |  |
| 研究費 | 200万円以上 | 有・無 |  |
| 受託研究費 | 1,000万円以上 | 有・無 |  |
| 寄付講座 | 200万円以上 | 有・無 |  |

② 論文本文への記載例

・文献リストの前に記載すること。

・利益相反がある場合は、著者名は論文中には記載せず、オンライン投稿・査読システムの指定の場所に入力すること。文献リストの前には、「著者Aは…」のように匿名として記載すること。

著者A は，X 株式会社から研究資金の援助を受けている．

著者B は，X 株式会社の社員である．

著者Cは，X 株式会社から講演料等の謝金を受けている．

筆頭著者および共著者全員が利益相反はない．